



令和8年度 十日町市立松代中学校グランドデザイン

「ここに 気魄もたくましく 平和な世界 築きゆく 我らが松代中学の 理想よ高く 風に鳴れ」～校歌より～



【十日町市学校教育のめあて】
ふるさとに遊ぶ。共に生きる。自ら創る。

教育目標 進んで自己を高めたくましく実践できる生徒

知 自ら学んで自己を高めていく生徒
重点目標
徳 豊かな心を有する生徒
体 健康を意識して生活する生徒

★高めたい生徒の資質・能力

- 自主・自律・協働の力
- 思考力・判断力・表現力
- 学習意欲・基礎的な学力・振り返り課題を解決する力
- 他者を思いやる優しさ・他を尊重する力
- 健康で明るくたくましく毎日を送る体力

★目指す学校像

- 生徒も教職員も向上心に満ちた学校
- 礼節を尊び明るくさわやかな学校
- コミュニティ・スクールを基盤に小中一貫教育に取り組む学校
- 地域の特色を生かした教育活動に取り組む学校

教育活動の合言葉
元武！かかわる力
勇武！挑む力
本武！やり抜く力
(Team松代)

★目指す教師像

- 情熱と行動力をもった教師
- 人間的魅力にあふれる教師
- チームで指導にあたる教師
- 常に自身の指導力等の向上を目指す教師

【基礎確立期】4～5月

【活動充実期】6～9月

【学習集中期】10～12月

【評価・構想期】1～3月



健やかな体

授業の充実

生活習慣の改善 1学校1取組の充実

食育の推進

<成果目標>
(生徒アンケート80%以上)

- ① 意欲的に運動に取り組む。
- ② 体力と運動技能が向上している。
- ③ 食事や睡眠・メディア時間を意識して生活している。

確かな学力

授業の充実

家庭学習の充実 各種データの活用

ICTの活用

<成果目標>
(生徒アンケート80%以上)

- ① 主体的に学習に取り組む。
- ② 授業の内容が分かる。
- ③ 家庭学習時間が学年の目標時間に達する。
*NRT偏差値平均の目標：50

しなやかな心

授業の充実

他者との協働 学級活動の充実

自己有用感の育成

<成果目標>
(生徒アンケート80%以上)

- ① 自己有用感が高い。
- ② 多様な価値から学び自分の考えを深めている。
- ③ 相手の存在や気持ち・命を大切にしている。

地域への誇り

松代学・キャリア教育の充実

地域に貢献 地域の教育資源の活用

<成果目標>
(生徒アンケート80%以上)

- ① 松代に愛着と誇りがある。
- ② 自分の生き方について考えを深めている。
- ③ 目標や夢をもって生活している。

<具体的な方策>

- ① 1学校1取組を推進する。
- ② 部活動または放課後活動を充実させる。
- ③ 給食指導や家庭の食生活と関連付けた指導を行う。
- ④ 「すこやかウィーク」を実施し課題を周知する。
- ⑤ 安全教育・防災教育の充実を図る。

<具体的な方策>

- ① 一人一公開授業と振り返りによる研修を行う。
- ② 各教科でICTを活用した授業を行う。
- ③ 各種データを分析し、課題と方策を明らかにする。
- ④ 日常的な学習計画を立てることを習慣化させる。
- ⑤ 家庭から激励や助言を記入してもらう。

<具体的な方策>

- ① 一人一人が活躍できる教育活動を設定する。
- ② 各種活動を通して、挑戦する活動を推進する。
- ③ WEBQUの分析に基づき、親和的な学級づくりを行う。
- ④ 日頃から生徒との対話に努め、問題の未然防止を図る。
- ⑤ 人権教育、同和教育を全職員で推進する。

<具体的な方策>

- ① 「松代学1・2・3」を設定し、地域探究学習を展開する。
- ② 職場体験や地域貢献を通じた活動を推進する。
- ③ 地域内外の多様な職種の講師との交流を推進する。
- ④ キャリアパスポートや進路教材の活用を推進する。
- ⑤ 各活動の振り返りを通して将来の夢へと連動させる。

☆ 教育的ニーズに応じた特別支援教育の考えを基盤にした指導・支援を行う。

コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進

○“地域の力”を最大限に活用して、「ふるさと松代を愛し、健やかに、確かに、しなやかに生きる 子ども」の育成を目指す。
 ○地域社会に開かれた学校教育を展開し、生徒のコミュニケーション能力を高め、発揮させる。

教育活動の重点

- 自己有用感を育む教育の推進
- 居心地のよい学級づくりの推進